

全業種 回答数352社

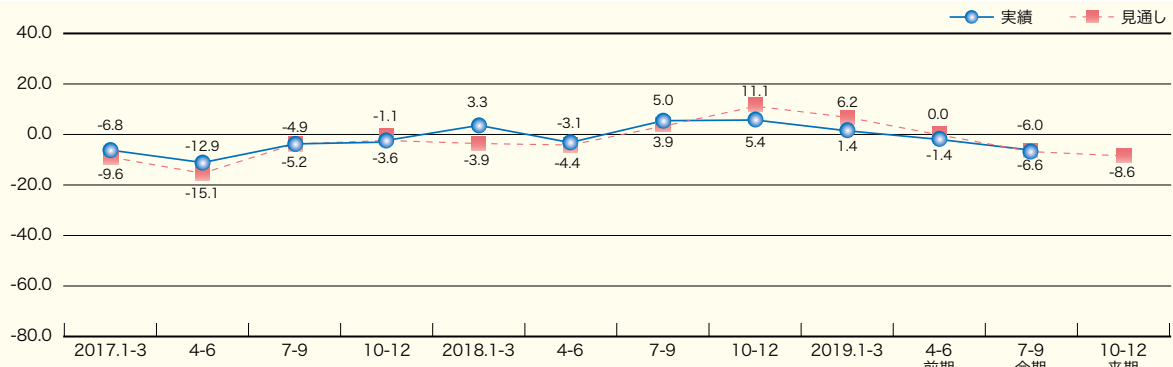
今期の実績(7-9月期)

業況D・Iは▲6.6。前期より悪化。

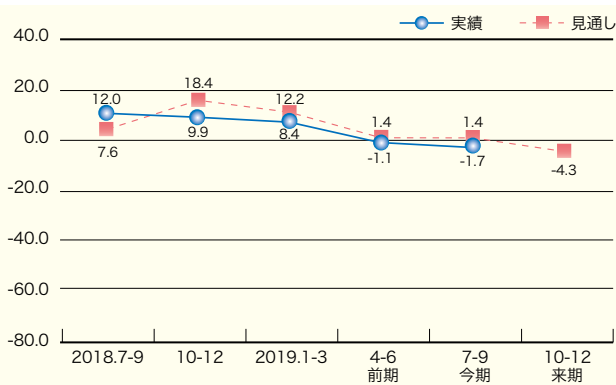
来期の見通し(10-12月期)

業況D・Iは▲8.6。来期も僅かに悪化の見通し。

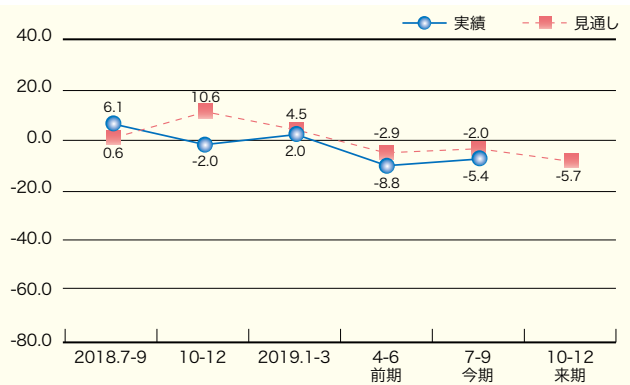
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2018年				2019年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	3.3	▲3.1	5.0	5.4	1.4	▲1.4	▲6.6	▲8.6
売上	8.6	2.2	12.0	9.9	8.4	▲1.1	▲1.7	▲4.3
収益	▲2.5	▲1.1	6.1	▲2.0	2.0	▲8.8	▲5.4	▲5.7
資金繰り	▲4.4	▲3.7	▲3.4	▲4.5	▲6.3	▲8.6	▲8.2	▲10.8
在庫	▲0.9	1.5	▲6.1	1.3	▲1.6	▲3.4	0.6	0.3
設備	▲10.9	▲8.1	▲13.5	▲12.2	▲11.5	▲9.3	▲10.1	▲8.0
人手	▲41.6	▲40.4	▲46.8	▲43.1	▲44.4	▲37.0	▲39.8	▲40.1

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

へきしん取引先 景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測(景況)を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

調査概要

- 調査実施時期 2019年9月2日～6日
- 調査対象企業 352社
- 調査対象地域 西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

業種構成

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設不動産業	その他	合計
企業数(社)	132	33	76	29	80	2	352
構成比(%)	37.5%	9.4%	21.6%	8.2%	22.7%	0.6%	100.0%

製造業

回答数132社

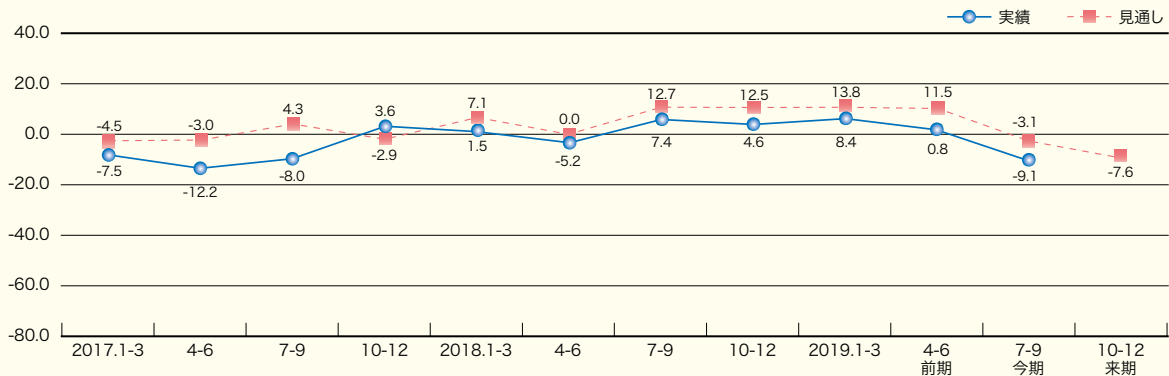
今期の実績(7-9月期)

業況D・Iは▲9.1。前期より悪化。

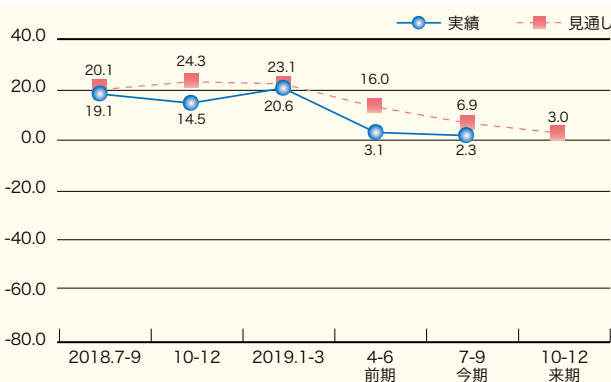
来期の見通し(10-12月期)

業況D・Iは▲7.6。来期は僅かに改善の見通し。

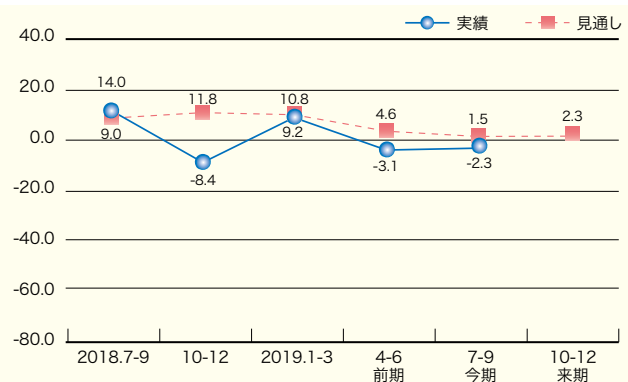
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移

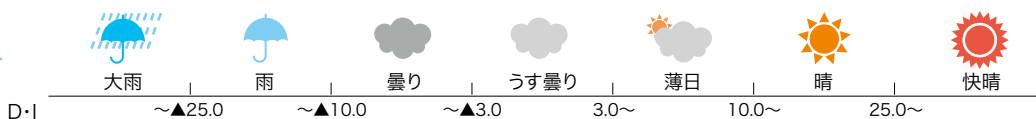


D・I判断指数

	2018年				2019年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	1.5	▲5.2	7.4	4.6	8.4	0.8	▲9.1	▲7.6
売上	19.1	9.0	19.1	14.5	20.6	3.1	2.3	3.0
収益	▲2.9	▲2.2	14.0	▲8.4	9.2	▲3.1	▲2.3	2.3
資金繰り	▲7.4	▲10.4	▲0.7	▲9.2	▲9.2	▲6.9	▲6.8	▲5.3
在庫	▲0.7	1.5	▲3.7	2.3	▲1.5	▲2.3	2.3	3.8
設備	▲9.6	▲11.2	▲19.1	▲16.9	▲13.1	▲11.5	▲6.1	▲3.0
人手	▲48.5	▲45.5	▲53.7	▲44.6	▲43.5	▲39.7	▲35.6	▲37.9

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

天気図の見方



<D・Iとは>

D・Iとは業況(業界の景気)を判断するための指数であり、次の計算式で求められます。

D・I(ディフュージョン・インデックス) = 業況判断指数 = (良い又はやや良いと答えた割合) - (悪い又はやや悪いと答えた割合)

卸売業
回答数33社

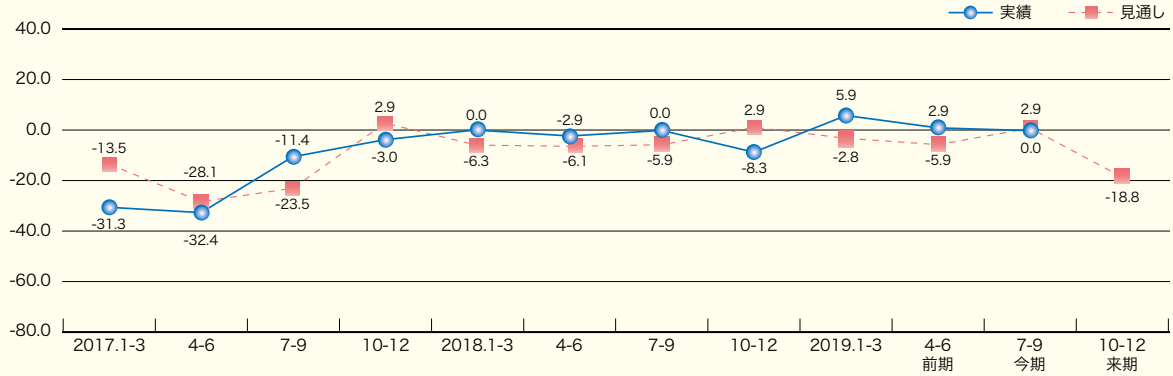
今期の実績(7-9月期)

業況D・Iは0.0。前期より若干悪化。

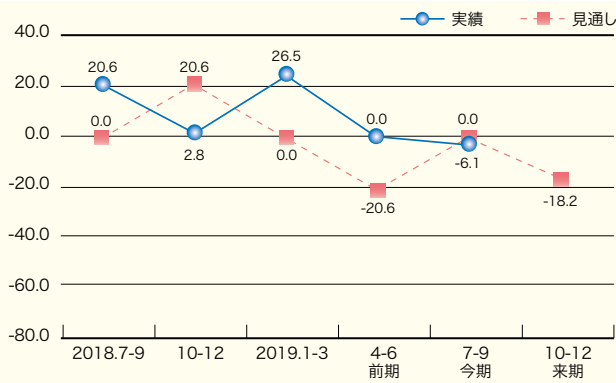
来期の見通し(10-12月期)

業況D・Iは▲18.8。来期は大幅に悪化の見通し。

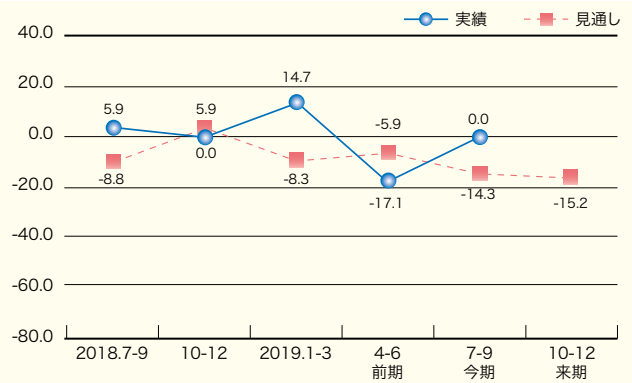
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2018年				2019年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	0.0	▲2.9	0.0	▲8.3	5.9	2.9	0.0	▲18.8
売上	▲3.0	2.9	20.6	2.8	26.5	0.0	▲6.1	▲18.2
収益	▲3.0	5.9	5.9	0.0	14.7	▲17.1	0.0	▲15.2
資金繰り	0.0	0.0	▲11.8	2.8	0.0	▲8.6	▲9.1	▲15.2
在庫	▲3.1	2.9	0.0	▲2.8	5.9	5.7	24.2	15.2
設備	▲21.2	▲5.9	▲11.8	▲8.3	▲9.1	▲2.9	▲9.1	▲12.1
人手	▲30.3	▲35.3	▲32.4	▲38.9	▲47.1	▲31.4	▲48.5	▲54.5

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

小売業
回答数76社

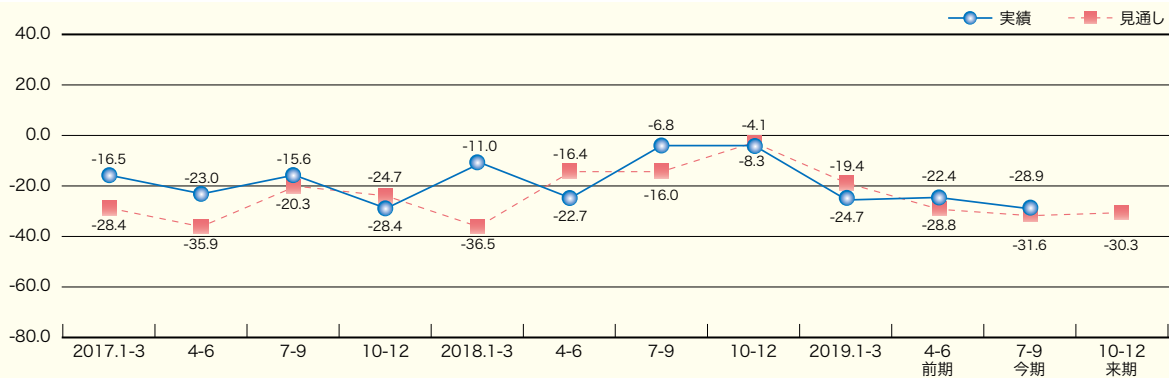
今期の実績(7-9月期)

業況D・Iは▲28.9。前期より悪化。

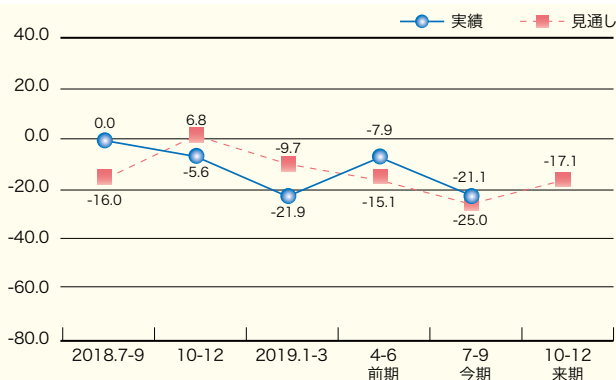
来期の見通し(10-12月期)

業況D・Iは▲30.3。来期は僅かに悪化の見通し。

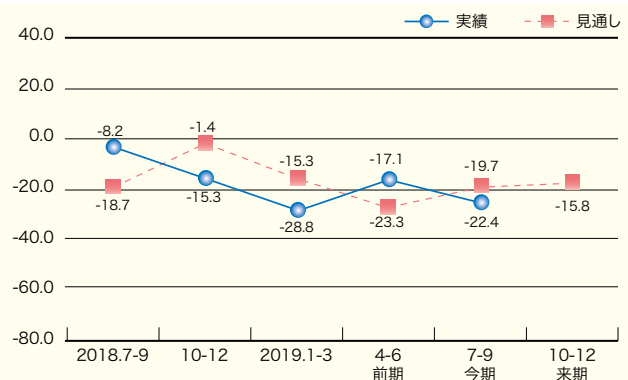
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2018年				2019年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	▲ 11.0 	▲ 22.7 	▲ 6.8 	▲ 8.3 	▲ 24.7 	▲ 22.4 	▲ 28.9 	▲ 30.3
売上	▲ 13.7	▲ 17.3	0.0	▲ 5.6	▲ 21.9	▲ 7.9	▲ 21.1	▲ 17.1
収益	▲ 16.4	▲ 17.3	▲ 8.2	▲ 15.3	▲ 28.8	▲ 17.1	▲ 22.4	▲ 15.8
資金繰り	▲ 16.4	▲ 8.0	▲ 6.9	▲ 9.7	▲ 21.9	▲ 21.1	▲ 18.4	▲ 25.0
在庫	9.6	12.0	0.0	8.3	6.8	▲ 3.9	3.9	6.6
設備	▲ 9.6	▲ 9.3	▲ 9.6	▲ 4.2	▲ 6.8	▲ 10.5	▲ 15.8	▲ 13.3
人手	▲ 28.8	▲ 22.7	▲ 35.6	▲ 29.2	▲ 38.4	▲ 27.6	▲ 25.0	▲ 27.6

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

サービス業
回答数29社

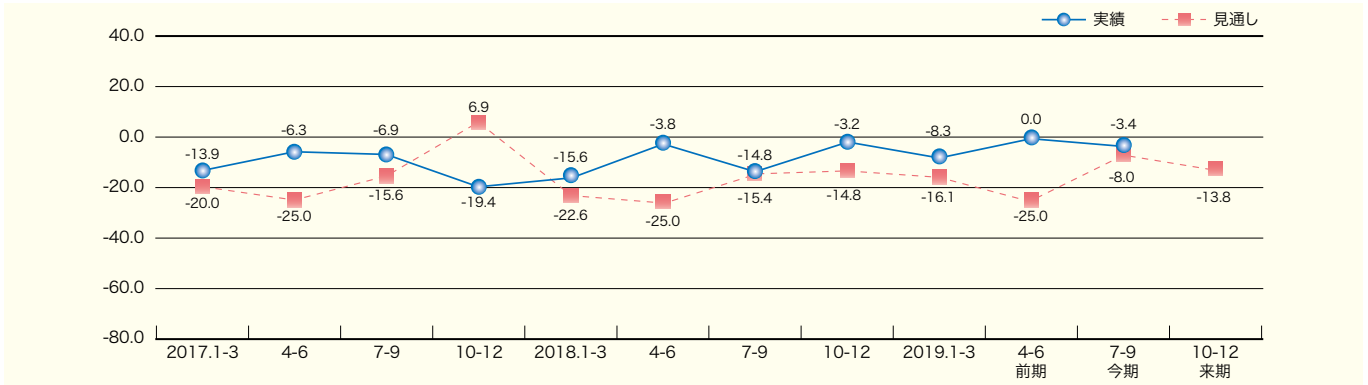
今期の実績(7-9月期)

業況D・Iは▲3.4。前期より若干悪化。

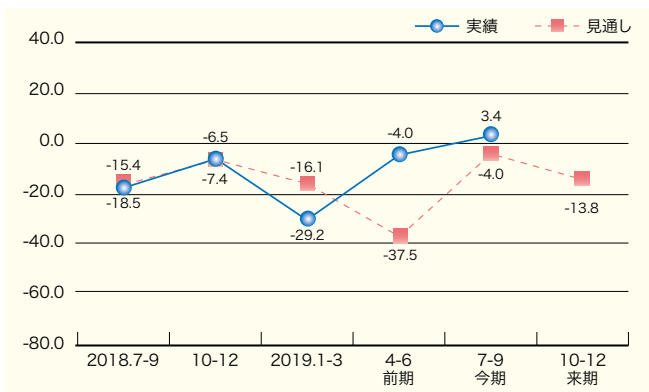
来期の見通し(10-12月期)

業況D・Iは▲13.8。来期は悪化の見通し。

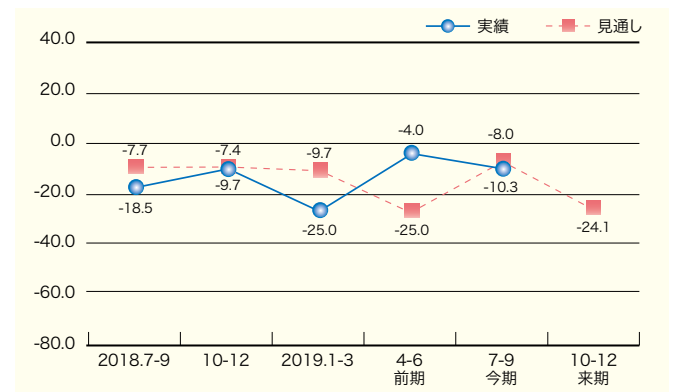
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2018年				2019年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	▲ 15.6 	▲ 3.8 	▲ 14.8 	▲ 3.2 	▲ 8.3 	0.0 	▲ 3.4 	▲ 13.8
売上	▲ 12.5	▲ 7.7	▲ 18.5	▲ 6.5	▲ 29.2	▲ 4.0	3.4	▲ 13.8
収益	▲ 18.8	▲ 11.5	▲ 18.5	▲ 9.7	▲ 25.0	▲ 4.0	▲ 10.3	▲ 24.1
資金繰り	▲ 9.4	▲ 3.8	▲ 3.7	▲ 6.5	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 6.9	▲ 20.7
設備	▲ 6.3	0.0	▲ 7.4	▲ 33.3	▲ 20.8	▲ 8.3	▲ 10.3	▲ 6.9
人手	▲ 50.0	▲ 57.7	▲ 66.7	▲ 54.8	▲ 45.8	▲ 52.0	▲ 51.7	▲ 51.7

(注)設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

建設・不動産業 回答数80社

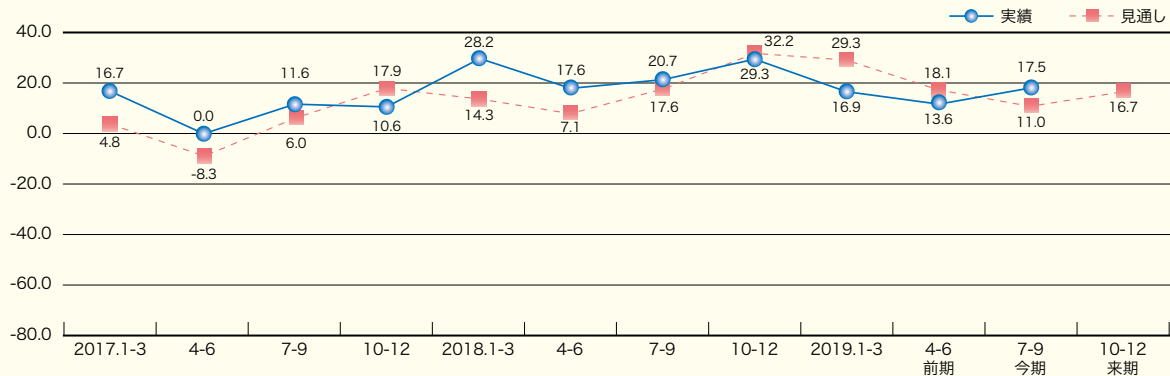
今期の実績(7-9月期)

業況D・Iは17.5。前期より若干良化。

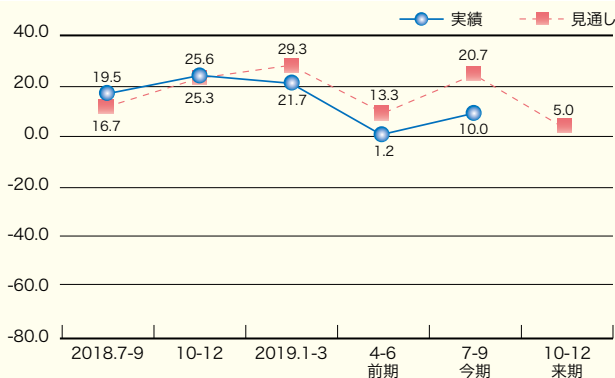
来期の見通し(10-12月期)

業況D・Iは16.7。来期はほぼ横這い、若干悪化の見通し。

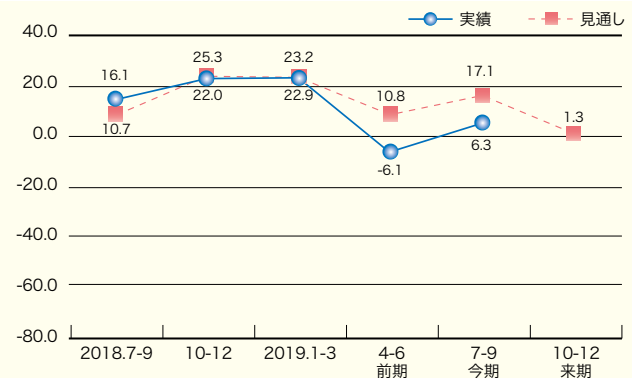
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2018年				2019年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	28.2	17.6	20.7	29.3	16.9	13.6	17.5	16.7
売上	24.7	9.4	19.5	25.6	21.7	1.2	10.0	5.0
収益	17.6	15.3	16.1	22.0	22.9	▲6.1	6.3	1.3
資金繰り	11.8	9.4	▲1.2	6.2	14.5	4.9	0.0	▲1.3
在庫	▲8.4	▲9.6	▲15.1	▲5.0	▲11.1	▲10.1	▲14.1	▲16.7
設備	▲11.3	▲4.9	▲9.8	▲3.5	▲11.9	▲8.9	▲12.7	▲10.9
人手	▲41.2	▲43.5	▲43.7	▲48.8	▲49.4	▲39.0	▲52.5	▲45.0

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。